

# 2013年10月研究会

日 時：2013年10月18日（金曜）18:00～19:30

会 場：同志社大学寒梅館2階 KMB209 教室

講演者：伊藤 豊

（株式会社イトゥビル 総務部 課長・一般財団法人伊藤忠兵衛基金 事務局長）

伊藤忠兵衛記念館 <http://www.itochu.co.jp/ja/about/history/memorial/>

演 題：「近江商人と創業家の役割～伊藤忠商事 創業家が語る～」

司 会：末永 國紀（同志社大学 名誉教授、本学会理事）

主 催：一般社団法人事業承継学会

同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

## 講師プロフィール

伊藤 豊（いとう ゆたか）39歳

1998年 株式会社デザート入社

2006年 株式会社イトゥビル入社

2007年 株式会社KCJGROUP キッサニア甲子園（出向）

2010年株式会社イトゥビル 現在に至る

株式会社イトゥビル 総務部 課長

一般財団法人伊藤忠兵衛基金 事務局長

公益財団法人豊郷済美会 事務局員

社団法人大阪青年会議所 会員



### <講演要旨>

初代伊藤忠兵衛が2代伊藤忠兵衛に事業を継承し、2代伊藤忠兵衛が伊藤忠商事株式会社・丸紅株式会社を創業し、パブリックの会社として継承していきました。

講演では、近江商人 初代・2代伊藤忠兵衛の足跡と現在の伊藤家の役割について紹介したいと思います。

## 初代忠兵衛と「三方よし」

伊藤忠商事の創業は、安政5（1858）年、初代伊藤忠兵衛が15歳のとき、行商の足を大阪、紀州あたりまで延ばし麻布（まふ）の「持ち下り」商いを始めたことに遡ります。以来幕末から明治の初・中期という激動の時代に、まったく独立独歩で各種の事業を興し、それらを大きく育てあげました。彼の足跡をたどると、そこには、事業展開における革新性と、経営理念の底を流れる慈悲の精神が浮かびあがってきます。出身地である近江商人を特徴づける「売り手よし、買い手よし、世間よし」という「三方よし」の実践や「商売で嘘をつくな」という厳しい教えも、彼の経営理念を貫く仏教的な慈悲心からきていたといえます。



初代伊藤忠兵衛（1842～1903） 伊藤忠商事 HP より